

韓国・ドイツで高病原性鳥インフルエンザ

韓国で続発！

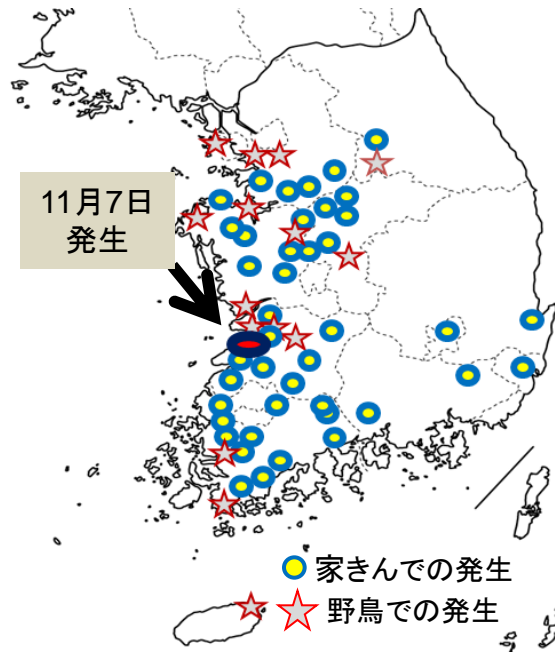
近年HPAI発生のがなかったヨーロッパでの発生！

韓国(H5N8亜型)

全羅北道 金堤(キムジエ)市 金溝(クムグ)種あひる農場(1万2,000羽飼養)

11月7日、産卵率低下などAIを疑う症状

11月8日殺処分



ドイツ(H5N8亜型)

11月4日発生

メクレンブルク=フォアポンメルン州

肥育用七面鳥農場(3万1,000羽飼養)

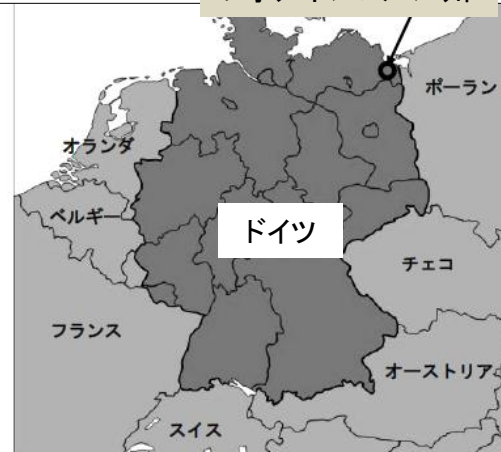
5,000羽が発症、1,880羽死亡

・殺処分を開始、死亡個体は安全に処理

・現時点で疫学情報は得られていないが、

渡り鳥を介してアジアから持ち込まれた可能性

メクレンブルク=フォアポンメルン州



野鳥による日本への侵入リスクが非常に高い状態です

飼養衛生管理の徹底をお願いします

- ・ 防鳥ネットで野鳥等の侵入を防止
- ・ 人及び車両の出入りの際の消毒等の徹底
- ・ 鶏舎周囲の消石灰散布の徹底
- ・ 農場専用の衣服・長靴の着用 など

◎異常を見つけたら早く通報!!土日・祝日も通報を受け付けます

0574-25-3111

守衛に緊急事例である旨を伝えると家保職員につながります